

東南村山 おいしい米づくり情報

第 8 号 出穂期 編

発行：令和 8 年 7 月 28 日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動村山地域本部

村山総合支庁農業技術普及課

(TEL：023-621-8295)

**田植えの早い圃場では出穂が始まっています！
高温に対応した水管理と斑点米カメムシ類の防除で
品質低下を防止しましょう。**

今後の天候

- ・仙台管区气象台が 7 月 27 日に発表した早期天候情報によると、8 月 2 日ごろからかなりの高温となる見込みです。
- ・また、7 月 21 日に発表された 3 か月予報（8～10 月）では、気温は平年並みか高く、降水量は平年並みとなる見込みです。
- ・高品質・良食味米の生産に向け、**高温や気象の変化に十分注意しながら、きめこまやかな栽培管理を行いましょう。**

効率的・効果的な水管理

- ・出穂を確認したら直ちに入水し、開花期は**湛水状態（水深 2～5cm）**で管理しましょう。出穂前後は稲が最も水を必要とする時期です（「花水」）。用水が十分に確保できない場合は、飽水管理を行い、湿潤状態を保ちましょう。
 - ・穂揃期以降は、**間断かん水**や**飽水管理**を行いましょう。水の溜めっぱなしは厳禁！
- ※用水は効率的・効果的に活用し、地域内で連携して地域全体に水がいきわたるようにしましょう。

病虫害防除を徹底！

- **斑点米カメムシ類 ～7 月 27 日、注意報第 2 号が発令されました～**
- ・管内では斑点米カメムシ類の発生地点数が多く、すくい取り調査においても平年を大幅に上回る虫数が確認されています。基本防除は「穂揃期」と「その 7～10 日後」です。**地域ぐるみで一斉に防除**を行い、防除効果を高めましょう。
- ・出穂期前後の草刈りは、斑点米カメムシ類の水田への侵入を助長します。やむを得ず草刈りをする場合は、**防除直前に実施**して下さい。**お盆の草刈りはやめましょう！**
- **いもち病**
- ・圃場を見回り、葉いもちが確認された圃場では、治療効果のある薬剤で防除しましょう。
- ・「穂揃期」の防除では、斑点米カメムシ類との同時防除が可能です。

熱中症と農作業事故に注意！ こまめな休憩と水分補給。ゆとりを持った作業を行いましょう！